

○民間団体・個人に対する支援一覧 (2023年8月現在)

○県内各財団

財団名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等						
(公財)新潟市芸術文化振興財団 (アーツカウンシル新潟)	×	×	○	<p>[プロジェクト(事業)に対する助成]</p> <p>○新プロジェクトへのチャレンジ助成</p> <p>○テーマ別プロジェクト助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域文化の魅力を創造・発信する取り組み ・文化芸術で子供・青少年を育成する取り組み ・文化芸術と他分野とが連携する取り組み <p>[団体助成]</p> <p>団体が抱えている課題や新たな枠組みへのチャレンジに対する取り組み、活動の乏しい団体の新たな活動への取組、個人による新たな文化芸術団体の設立などが対象となります。</p>	新潟市内に在住する個人、または構成員が主に新潟市民の団体	対象経費に対して、初回2/3、2回目1/2、3回目1/3(上限額:チャレンジ助成10万円、テーマ別助成50万円、20万円)	財団へ直接申請	①2/6~2/28 ②5/1~5/31 ③7/3~7/31 ④9/1~10/2	アーツカウンシル新潟 https://artscouncil-niigata.jp/
(公財)長岡市芸術文化振興財団	×	×	○	<p>○成果発表事業</p> <p>○芸術鑑賞事業</p> <p>○文化フェスティバル事業</p>	長岡市民または長岡市に在住、在勤、在学する個人を半数以上構成員を含む団体で、主な活動の場が長岡市内であるもの。	10万円までは助成対象経費の全額を助成10万円を超える部分は、助成対象経費の1/2を助成(上限50万円)	財団へ直接申請	[全期] 1/5~1/31 [下期] ②7/1~7/31	(公財)長岡市芸術文化振興財団 https://www.nagaoka-caf.or.jp/

○国（文化庁）

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
劇場・音楽堂等活性化事業	×	×	○	○以下の3つの事業累計すべてを網羅した5年間の事業計画 ・公演事業 ・人材養成事業 ・普及啓発事業 ○バリアフリー・多言語対応に関する取り組み	以下の2つの要件を満たすもの ○主催者要件 ○実績要件	助成対象経費の1/2以内かつ自己負担金の範囲内（上限7,000万円）	事務局へ直接申請	11月ころ	国（文化庁） https://www.bunka.go.jp/index.html
新進芸術家海外研修制度	×	×	○	若手芸術家等が海外の芸術団体、劇場等で実践的な研修等に従事する機会を提供	若手芸術家等	研修等を行う際の渡航費・滞在費を支援	事務局へ直接申請	7月ころ	

○独立行政法人 日本芸術文化振興会

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等						
舞台芸術・美術等の創造普及活動	×	○	○	○優れた芸術の創造・普及活動 ○先駆的な創造活動	法人格を有する団体等	区分による	団体へ直接申請	10～11月	独立行政法人 日本芸術文化振興会 https://www.ntj.jac.go.jp/
舞台芸術創造活動活性化事業	×	○	○	芸術団体が、自ら策定したミッション及びビジョンに基づいて実施する複数年にわたる活動計画等	一定の要件を満たす、法人格を有する芸術団体	公演初日の本番前までに係る創造活動に関する経費を助成する		11月	
国際芸術交流支援事業	×	○	○	国内外で実施される、公演活動	法人格を有する団体等	助成対象費の合計を上限として助成する		11月	
映画製作への支援	×	○	○	日本映画の企画から完成までの制作活動で、完成後1年以内に一般に広く公開されるもの	法人格を有する団体等	区分による		①11月 ②5月	

○（公財）三井住友海上文化財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等						
文化の国際交流活動に対する助成	×	×	○	音楽・郷土芸能の分野で、結意義な国際交流活動を行うアマチュア団体に対し助成金を贈呈する。	アマチュア文化団体	50万円	県（文化課）を経由	10～11月	（公財）三井住友海上文化財団 https://www.ms-ins-bunkazaidan.or.jp/

○（公財）明治安田クオリティオブライフ文化財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
海外音楽研修生費用助成	×	×	○	若手音楽家に対し、留学に必要な費用を助成する	声楽、器楽を専攻し海外留学を希望する若手音楽家	年額200万円	財団へ直接提出 ※2人からの推薦が必要	1～4月	(公財) 明治安田生命クオリティオブライフ文化財団 https://www.meijiyasuda-qol-bunka.or.jp/
地域の伝統文化分野への助成	×	×	○	歴史的・文化的に価値ある地域の民俗芸能、民俗技術継承のための諸活動への支援	民俗芸能並びに民俗技術の継承、後継者育成のために努力をしている団体または個人	民俗芸能：上限70万円 民俗技術：上限40万円	県（文化課）に提出 ※市町村教育委員会等からの推薦が必要	10～1月	

○（一財）沖永文化振興財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
地域文化活動事業助成	×	×	○	○自ら主催、共催またはほかの団体を招聘して実施する伝統民俗芸能公演または公開事業 ○伝統民俗芸能の保存伝習事業	芸術文化団体	財団が決定	県（文化課）を経由	12～3月	(一財) 沖永文化振興財団 http://o-bunka.t-zaidan.jp/

○（公財）朝日新聞文化財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
芸術活動への助成	×	○	○	○プロあるいはプロを目指す芸術家が出演者、出典者として行う事業 ○音楽分野、芸術分野の2分野	公益法人や非営利団体、個人等	5万円～100万円	財団へ直接申請	7～10月	(公財) 朝日新聞文化財団 https://www.asahizaidan.or.jp/index.html
文化財保護への助成	○	○	○	○美術・工芸品等の文化財 ○史跡・考古資料等の歴史遺産の保存・修復・公開活用 ○これからの環境保全等に係る事業や活動	非営利法人や地方公共団体等	数10万円～数100万円		5～7月	

○（公財）アフィニス文化財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等						
アフィニスオーケストラ助成	アフィニス エンブレム	×	○	○	国内のプロ・オーケストラ	上限500万円	財団へ直接申請	11月 ※応募締切	(公財) アフィニス文化財団 https://www.affinis.or.jp/index.html
	アフィニス エチケット	×	○	○		50万円			
海外研修助成	×	○	○	○楽団員の海外研修（6か月または1年）に対する助成 ○所属楽団員に対する奨励金		研修員本人： 300万円（1年） 150万円（6か月） 所属楽団： 50万円（1年） 25万円（6か月）			

○（公財）かけはし芸術文化振興財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等						
音楽活動・国際交流・研究等への助成募集	○	○	○	○電子機器を活用した音楽活動に対する助成 ・公演活動助成 ・講演会助成 ・調査・研究助成 ・国際交流助成	助成対象となる活動を行う団体及び個人	10万円～200万円	財団へ直接申請 ※第三者の推薦状が必要	1月※応募締切	(公財) かけはし芸術文化振興財団 https://www.kakehashi-foundation.jp/
奨学生募集	×	×	○	○音楽系の学校における電子楽器関連の学科・コースに在籍または入学予定者 ○電子技術を活用した音楽系の研究をしている学生 ○電子楽器を本格的に勉強している学生	音楽的能力が高く、奨学金給付にふさわしい成績を有している者	月10万円以内	財団へ直接申請 ※在籍する学校の推薦状が必要		

○（公財）鹿島美術財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
美術に関する調査研究助成	所属の如何を問わず個人		○	○絵画等に関する調査研究 ○美術史に関する調査研究 ○美術館学（保存、修復、維持等）に関する調査研究	美術史、芸術学もしくは、それに相当する専門領域の大学院博士後期課程在籍以上の学歴及び業績を有するか、それに相当する研究歴及び業績を有するもの	上限150万円	財団へ直接申請 ※推薦が必要	6～7月	(公財) 鹿島美術財団 https://www.kajima-fa.or.jp/
美術に関する出版援助				美術の振興に寄与する著作の出版		出版援助： 平均110万円～150万円 出版援助インターミディエイト： 300万円+400万円 (審査あり)		5月※応募締切	
美術に関する国際交流援助				○外国人研究者招致 ○海外派遣 ○国際会議出席 ○国際会議開催		平均70万円～110万円		随時	

○（公財）住友財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
文化財維持・修復事業助成	×	×	○	芸術的、学術的に価値のある、公正に継承すべき美術工芸品の維持・修復事業	文化財所有者	総額 7,000万円（助成件数の目安 40件）	財団へ直接申請	10～11月	(公財) 住友財団 http://www.sumitomo.or.jp/

○（公財）セゾン文化財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
セゾン・フェロー	×	×	○	セゾン・フェローが直接かかわる舞台芸術の活動に対して助成金を交付する	次代を担うことが期待される40歳以下の芸術家（セゾン・フェローⅠ）、 一定の評価を得ており、国際的な活躍と社会的影響力が期待される45歳以下の芸術家（セゾン・フェローⅡ）	Ⅰ：100万円/年（2年継続） Ⅱ：250万円～300万円（3年継続）	財団へ直接申請	8～9月	（公財）セゾン文化財団 https://www.saison.or.jp/
サバティカル（休暇・充電）	×	×	○	一定の評価を得ている芸術家がサバティカル期間を設け海外の文化や様々な芸術に触れてもらうことを目的とする	10年以上の実績を有し、1か月以上の海外渡航を希望する個人	上限100万円			
創造環境イノベーション	○	○	○	○Ⅰスタートアップ 創造環境で新たに必要とされる取組、舞台芸術の価値をより多くの人々に理解してもらうための取組で、効果検証できる事業 ○Ⅱ舞台芸術の観客拡大策 人々が舞台芸術に関心を抱くよう働きかける新しい方法及びその効果を検証できる事業	企画の主体となる個人/団体	Ⅰ：100万円～200万円 Ⅱ：100万円～250万円			
国際プロジェクト支援	○	○	○	準備段階から成果発表等、プロジェクトに関わるすべての段階を対象として、現代演劇・舞踊の国際化を目的とする	国際交流事業の実績を持つ個人または団体	80万円～150万円			
次世代の芸術創造を活性化する研究助成	○	○	○	次世代の芸術相応を活性化するための提案や政策提言を目的とした調査研究活動	個人やグループ、芸術団体や文化機関、中間支援団体等	個人：50万円/1件 団体：100万円/1件			
海外リサーチ活動支援	×	×	○	現代演劇・舞踊界での活躍が期待される芸術家、制作者、舞台技術者等の国際的な活動を支援する	個人やグループ、芸術団体				

○（公財）全国税理士共栄会文化財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
地域文化の活動に対する助成	○	○	○	○芸術活動分野 ○伝統芸能分野 ○伝統工芸技術分野 ○食文化分野	個人または団体	1件につき原則50万円	財団へ直接申請 ※推薦が必要	6～10月	(公財) 全国税理士共栄会 文化財団 http://www.zenzeikyoo.com/cata.html

○（公財）日本室内楽振興財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
室内楽に対する助成	○	○	○	○各種室内楽の演奏活動 ○室内楽に関する調査研究、教育普及活動 ○芸術的水準が高く室内楽の振興、啓蒙普及的意義のある活動 ○その他	演奏者、事業者	事業経費の1/3以内 (10万円～100万円)	財団へ直接申請	9～10月	(公財) 日本室内楽振興財団 https://jcmf.or.jp/

○日本万国博覧会記念基金

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
国際相互理解の促進に資する活動	×	○	○	○国際文化交流、国際親善に寄与する活動 ○教育・学術に関する国際的な活動	国及び地方公共団体を除く 公益的な事業を実施する団体	単年度助成事業： 事業費の3/4以内 (100万円～300万円) 複数年度助成事業： 事業費の3/4以内（総額1,500万円以内）	財団へ直接申請	9月	(公財) 関西・大阪21世紀協会 https://www.osaka21.or.jp/jecfund/

○（公財）野村財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等						
芸術文化の助成	○	○	○	○対象分野：美術・音楽 ・若手芸術家の育成を目的とする活動 ・芸術文化の国際交流を目的とする活動	助成対象となる活動を実施する個人または団体	企画の規模、内容等を勘案して個々に額を決定	財団へ直接申請	10月	(公財)野村財団 https://www.nomurafoundation.or.jp/

○（公財）ポーラ伝統文化振興財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等						
助成事業	○	○	○	日本の無形の伝統文化の保存・振興をはかるため、伝統工芸技術、伝統芸能、民俗芸能・行事の各分野で保存・伝承・振興活動および調査・研究活動において、有効な成果が期待できる事業	個人、団体	30万円～200万円	財団へ直接申請	2～3月	(公財)ポーラ伝統文化振興財団 https://www.polaculture.or.jp/

○（公財）三菱UFJ信託地域文化財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等						
音楽部門	×	×	○	地域で継続的に活動しているアマチュアの音楽団体の公演	国内のアマチュア団体	20万円～70万円（近年の実績）	財団へ直接申請	8～11月	(公財)三菱UFJ信託地域文化財団 https://www.mut-tiikibunkazaidan.or.jp
演劇部門	×	×	○	地域で継続的に活動しているアマチュアの演劇団体の公演					
伝統芸能部門	×	×	○	各地の伝統芸能の伝承と保存、後継者の育成を図るための公演					
美術部門	○	○	○	地域の人々に優れた美術品の鑑賞の機会を提供する美術活動等	国内の団体				

○（一財）ヤマハ音楽振興会

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等						
音楽奨学支援	×	×	○	優れた音楽能力を有し、将来音楽界の第一線で活躍が期待できる方、あわせて、音楽と真摯に向き合い具体的な目標を持って取り組んでいる方への支援	13歳以上25歳以下の音楽学習者	月額20万円 (返済不要)	財団へ直接申請	11～12月	(一財)ヤマハ音楽振興会 https://www.yamaha-mf.or.jp/

○（公財）ローム ミュージックファンデーション

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等						
音楽活動への助成	○	○	○	○音楽に関する講演 ○音楽に関する研究	音楽文化に理解と関心を持ち、音楽文化の普及と発展に貢献を希望する個人または団体	上限250万円	財団へ直接申請	8～9月 ※応募締切	(公財)ローム ミュージックファンデーション https://micro.rohm.com/jp/rmf/
奨学生の募集	×	×	○	音楽を専攻する学生に対する奨学金の給付	国内外の教育機関で音楽を学ぶ者	月額30万円 (返済不要)		9月※応募締切	